

第134回「法然院森の教室」

台風による森林被害—倒木が教える森の姿

室戸台風の記憶も薄れつつある京都の森に、
2018年9月の台風21号が、大きな被害をもたらしました。

法然院の森にも風倒木が多数…。

この状況を防災に、そして森づくりに活かすため、森の教室を開催します。

2019年 3月 3日 (日)

13:30～16:00 (開場13:00)

13:30～ 法然院本坊にてお話 15:15～ 麓の森入口から、風倒木の観察

ところ：法然院 本坊 定員50名
(2月末日までに、法然院森のセンターにお申し込みください)

参加費：500円 (中学生以下無料) 雨天でも行います

講師：黒田 慶子氏 (神戸大学大学院農学研究科 教授)

黒田慶子氏

専門は森林病理学、樹木組織学。ナラ枯れやマツ材線虫病の発病メカニズムなどを研究する。一方、予防医学の観点から里山や人工林の健康維持に取り組む。

日本森林学会(会長)、日本木材学会(理事)、樹木医学会(理事)、植物病理学会、日本生態学会などに所属。

「ナラ枯れと里山の健康」林業改良普及双書、「森林保護学」(共著)、「樹木医学」(共著)など著書多数。



主催：フィールドソサイエティー

〒606-8421 京都市左京区鹿ヶ谷法然院町 72-2

法然院森のセンター

毎週火、第1・第3月曜休館

TEL (075) 752-4582 FAX (075) 752-4583

E-mail: moricent@deluxe.ocn.ne.jp

URL <http://fieldsociety.la.coocan.jp>

